

平成19年12月21日  
東日本旅客鉄道株式会社  
東海旅客鉄道株式会社  
西日本旅客鉄道株式会社

## ICサービスで都市間の移動がさらに便利に！

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）、東海旅客鉄道株式会社（JR東海）及び西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）の3社は、各社のICサービスを連携することにより、三大都市圏のスムーズな移動を実現します。

新たなICサービスによる利便性の向上にどうぞご期待ください。

### （新たなICサービス）

「エクスプレス予約」(\*1)にチケットレスサービスが登場します ... **資料1**

- ・東海道新幹線区間で「EX-IC（エクスプレスIC）サービス」を開始します
- ・JR東海及びJR西日本が新たに発行する「EX-ICカード」のほか、JR東日本が提供する「モバイルSuica」でもご利用いただけます

「IC相互利用サービス」を開始します ... **資料2**

- ・JR東日本発行の「Suica」(\*2)、JR東海発行の「TOICA」、JR西日本発行の「ICOCA」による「IC相互利用サービス」を開始します

サービスの開始日：平成20年3月29日（土）

(\*1)「エクスプレス予約」とは、JR東海とJR西日本が共同で提供している会員制のネット予約サービスです。  
（年会費が必要）

(\*2)東京モノレールが発行する「モノレールSuica」及び東京臨海高速鉄道が発行する「りんかいSuica」も「IC相互利用サービス」の対象となります。

## 「エクスプレス予約」にチケットレスサービスが登場します

- ICカードで新幹線の移動がいっそう便利に！ -

JR東海及びJR西日本は、「エクスプレス会員」(\*1)にお配りする「EX-IC(エクスプレスIC)カード」を利用した東海道新幹線(東京・新大阪間)のチケットレスサービス「EX-IC(エクスプレスIC)サービス」を開始いたします。

1. 「EX-ICサービス」とは、従来の「エクスプレス予約」(\*2)でご乗車前にお受け取りいただいている紙のきっぷを、「EX-ICカード」に置き換えたサービスです。
  - ・ このサービスでは、予め携帯電話やパソコンでご予約いただければ、「EX-ICカード」を新幹線改札機にタッチしていただくだけで、東海道新幹線にご乗車いただけます(\*3)。
  - ・ 東海道・山陽新幹線全区間(東京・博多間)での「EX-ICサービス」のご利用については、平成21年夏に開始する予定です。
2. 新幹線用の「EX-ICカード」と「Suica」、「TOICA」、「ICOCA」(以下「Suica等」)の都市圏用のICカードとを使って、東海道新幹線と在来線を簡単に乗り継ぐことができる「IC乗継サービス」(\*4)も同時にスタートします。
  - ・ 新幹線の乗換改札口では、「EX-ICカード」と「Suica等」を2枚重ねて新幹線改札機にタッチするだけで通過できます。
  - ・ 在来線区間は、普段ご利用の場合と同様に、「Suica等」にチャージされた金額から、ご乗車になった区間の運賃(定期券の場合は不足額)を新幹線改札機で自動的に精算します。
3. 東海道新幹線の各駅相互間では、「EX-ICサービス」がお得です。
  - ・ たとえば、「EX-ICカード」を利用して、東京駅で乗車し、新大阪駅で降車される場合の「新幹線チケットレス運賃」は13,000円(普通車)で、所定の運賃・料金(通常期指定席)に比べて1,050円もお得です。
4. 現行の「エクスプレス予約(e特急券+乗車券)」も引き続きご利用いただけます。
  - ・ 在来線との乗り継ぎの場合は、乗降駅によって紙のきっぷと運賃が異なります。予約画面の「EX-IC運賃ナビ」で紙のきっぷをご利用の場合とお値段を比較できますので、どちらかを選択のうえ、ご利用ください。
5. サービスの開始 : 平成20年3月29日(土)ご予約分から

(\*1)「エクスプレス会員」とは、JR東海の「エクスプレスカード」又はJR西日本の「J-WESTカード(エクスプレス)」の会員の方をいいます。

(\*2)「エクスプレス予約」とは、JR東海とJR西日本が共同で提供している会員制のネット予約サービスです。(年会費が必要)

(\*3)JR東日本の「モバイルSuica」会員の方は、エクスプレス予約の会員(年会費が別途必要)になっていただくことで、「モバイルSuica」の携帯電話機で「EX-ICサービス」をご利用いただけます。この場合、ご利用代金のお支払いは、JR東海の「エクスプレスカード」に加えて、現在お使いのJR東日本の「ビューカード」もご利用いただけます。

(\*4)東海道新幹線のご利用に便利な「EX-ICサービス」と都市圏の移動に便利な「Suica等」の都市圏用のICサービスを接続した東海道新幹線の新しい改札サービスです。

平成19年12月21日

## 「IC相互利用サービス」を開始します

JR東日本、JR東海及びJR西日本の3社は、JR東日本発行の「Suica」(\*1)、JR東海発行の「TOICA」、JR西日本発行の「ICOCA」による「IC相互利用サービス」を開始するとともに、東海道新幹線と在来線を簡単に乗り継ぐことができるようにします。

1. 「Suica」、 「TOICA」、 「ICOCA」のいずれか1枚をお持ちいただければ、それぞれのICエリア内の各駅を発着駅とする在来線にご乗車いただけます(\*2)。
2. 「IC乗継サービス」(\*3)の導入に合わせて、「Suica」、 「TOICA」、 「ICOCA」を利用して新幹線駅までお越して、新幹線の紙のきっぷ(新幹線回数券等)をお持ちのお客様は、窓口でのICカード処理が不要となり、そのまま乗換改札口を通過できるようになります。
3. サービスの開始 : 平成20年3月29日(土)始発列車から
4. 「IC相互利用サービス」の開始を記念して、記念カードを発売いたします。

(\*1)東京モノレールが発行する「モノレールSuica」及び東京臨海高速鉄道が発行する「りんかいSuica」も「IC相互利用サービス」の対象となります。

(\*2)「Suica」、 「TOICA」、 「ICOCA」の各ICエリアをまたがったご利用はできません。

(\*3)東海道新幹線のご利用に便利な「EX-IC(エクスプレスIC)サービス」と都市圏の移動に便利な「Suica」、 「TOICA」、 「ICOCA」の都市圏用のICサービスを接続した東海道新幹線の新しい改札サービスです。